

活用するスマート農業技術

自動操舵トラクタ（直進アシスト）

新たな生産の方式

直播栽培体系への移行・拡大

水稲において、自動操舵トラクタ（直進アシスト）及び播種機を活用するとともに、直播栽培面積の割合及び栽培面積の拡大を図ることにより、労働生産性を向上させる。

<申請者>

株式会社 のーえんず（山形県酒田市）
経営概況（2026年4月時点）
経営規模：水稲45.5ha、大豆0.5ha
従業員数：2名

<対象品目>

水稲

<計画の実施期間>

5年間

<活用予定の支援措置>

補助事業の優遇措置

<生産方式革新事業活動のイメージ 等>



のーえんず 梅津代表



自動操舵トラクタ

～認定を受けて一言～

直播栽培の拡大により、省力化と労働生産性の向上を図り、今後の面積拡大に対応できる経営を目指します。